

盛岡セイコー工業株式会社

## 環境方針

盛岡セイコー工業株式会社は、  
山々と、水と緑と出湯の里「雫石」の自然環境に感謝し、  
『ものづくり』企業の責務として、  
持続可能な地域環境の発展に取り組めます。

1. 環境マネジメントシステムを事業方針と連動して運用し、  
かつ継続的な改善を図ります。
2. 環境保全に関する法規制・条例・協定、さらに同意した要求事項を遵守し、  
環境汚染の予防に努めます。
3. 事業活動、製品及びサービスの環境負荷を低減するため、環境目標を定め、  
これを定期的に見直して 3G（グリーンプロセス・グリーンプロダクツ  
グリーンライフ）活動を推進します。
  - (1) ライフサイクルにわたって環境負荷を低減した製品・サービスを提供します。
  - (2) 化学物質による環境リスクを低減させるとともに、有害物質の排除を推進します。
  - (3) 省エネルギーを徹底し、温室効果ガスの排出量削減を推進します。
  - (4) ゼロエミッションを維持し、リデュースを始めとする 3R（リデュース、リユース、  
リサイクル）に努め、地球資源の有効利用を図ります。
4. 節水及び水の再利用を徹底し、水資源の保全に努めます。
5. 従業員一人一人が生物多様性への影響とその恩恵を認識し、地域と共に  
生物多様性保全を推進します。
6. 全ての環境活動を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

2026年4月1日

盛岡セイコー工業株式会社 代表取締役社長 滝澤 勝由

# 盛岡セイコー工業グループ 環境方針

- 1 環境マネジメントシステムを事業方針と連動して運用し、かつ継続的な改善を図ります。
- 2 環境保全に関する法規制・条例・協定、さらに同意した要求事項を遵守し、環境汚染の予防に努めます。
- 3 事業活動、製品及びサービスの環境負荷を低減するため、環境目標を定め、これを定期的に見直して3G（グリーンプロセス・グリーンプロダクツ・グリーンライフ）活動を推進します。
  - (1) ライフサイクルにわたって環境負荷を低減した製品・サービスを提供します。
  - (2) 化学物質による環境リスクを低減させるとともに、有害物質の排除を推進します。
  - (3) 省エネルギーを徹底し、温室効果ガスの排出量削減を推進します。
  - (4) ゼロエミッションを維持し、リデュースを始めとする3R（リデュース、リユース、リサイクル）に努め、地球資源の有効利用を図ります。
- 4 節水及び水の再利用を徹底し、水資源の保全に努めます。
- 5 従業員一人一人が生物多様性への影響とその恩恵を認識し、地域と共に生物多様性保全を推進します。
- 6 全ての環境活動を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

2026年 4月 1日  
盛岡セイコー工業株式会社

代表取締役社長

滝澤 勝由